

目黒区長 あて

総合治水完了報告書

雨水流出抑制施設の設置が完了しましたので、目黒区雨水流出抑制施設設置に関する指導要綱第8条に基づき、完了報告書を提出いたします。

設置者 住所

(施主) 氏名

電話 ()

報告者 住所

氏名

電話 ()

施設(建物)名			
施設(建物)所在地	住居表示 地名地番		
施設(建物)所有者	住所(所属) 氏名	電話	()
施設(建物)管理者	住所(所属) 氏名	電話	()
施設の種別	(該当する種別を囲んでください。)		
	① 公共施設等 ② 民間施設(敷地面積: 500㎡以上500㎡未満) ③ 開発許可を要する施設		
工事の区分	(該当する区分を囲んでください。)		工事完了日
	① 設置(新築) ② 増改築 ③ 排水系統に関する改修		令和 年 月 日
流域河川名	(該当する流域河川を囲んでください。)		敷地全体の面積
	渋谷川・古川 目黒川 立会川 呑川		㎡
施設(建物)の概要	用途: 構造: 建築面積: ㎡		抑制対策量
			㎡
事前協議書提出日・受付番号	備考		
平成 年 月 日 令和 年度 目都整第 号			

*数値は、小数点以下第3位を切り捨てとする。

1 雨水流出抑制施設の必要対策量の算出

対象内訳		敷地面積・対象面積 (m ²)	単位対策量 (m ³ /ha)	能力 (m ³)
抑制 対策 量	大規模民間施設 (敷地面積500m ² 以上)		600	
	公共施設		600	
	小規模民間施設 (敷地面積500m ² 未満)		300	
	道路(車道)		290	
	道路(歩道)		200	
抑制対策量計①				
自然 浸透 量	植栽マス・芝地・緑地		500	
	踏み固められた緑地		100	
	裸地・グラウンド		20	
自然浸透量計②				
必要対策量 (①-②)				

*必要対策量等は、要綱第4条及び要領第3条に基づいて算出する。

2 雨水流出抑制施設の設置対策量の算出

施設内訳		形状・箇所数	単位能力等	能力 (m ³)
貯留 施設	地下貯留槽			
	表面貯留		平均深 最大深 m, m	
	屋上貯留		平均深 最大深 m, m	
	礫間貯留			
	その他	方式	規模	
貯留量計③				
浸透 施設	浸透ます	箇所	m ³ /箇所	
	浸透トレンチ	m	m ³ /m	
	透水性舗装等	m ²	m ³ /m ²	
	その他	方式	規模	
浸透量計④				
設置対策量 (③+④) > 必要対策量				

*数値は、小数点以下第3位を切り捨てとする。